

科学と技術に関する公開講座

身近な人間工学の世界

～安全な生活や使い易いツールづくりに役立つ科学技術～

講演内容：高齢化が急速に進むなか、多くの方が安全に使えるように考慮した製品やサービスが求められています。また、一億総活躍プランでは生涯現役社会を実現するため、高齢者の就労支援がうたわれています。そこで、人間特性の測定・評価法について概説し、次に動作を力学的に解析し使いやすいものづくりや負担軽減に応用するバイオメカニクス(生体力学)や運動が生理指標に及ぼす影響などについて、今までに取組んだ製品開発事例等を交えて紹介します。

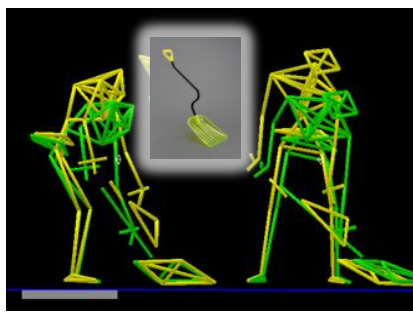


図1 腰部負担軽減スコープ



図2 アシストスーツ



図3 手すり使用時の歩き方

講師：日本機械学会北海道支部シニア会会員 吉成 哲

講師紹介：室蘭工業大学教授 1961年函館市生まれ。北海道大学工学部機械工学第二学科を卒業後、シチズン時計(株) その後キヤノン(株)に勤務し、精密機械の研究開発に従事。1992年から北海道立総合研究機構工業試験場にて、工業製品の加工・評価技術に関する研究・企業支援に取り組む。その後、弘前大学大学院理工学研究科にて医用福祉分野の教育・研究に従事し、2017年室蘭工業大学CRDセンターに着任。

開催日時：令和 元年7月20日(土)

13時30分～13時40分 開会挨拶と趣旨説明

13時40分～15時00分 講演と質疑応答

開催場所：室蘭工業大学 教育研究棟10号館(S棟)3階301室

<http://www.muroran-it.ac.jp/facilities.html>

参加費：無料(聴講希望の方は当日、直接 会場にお越しください)

主催：一般社団法人 日本機械学会 北海道支部シニア会

共催：国立大学法人 室蘭工業大学、地方創生研究開発センター

後援：室蘭市教育委員会、北海道教育庁胆振教育局

協賛：室蘭テクノセンター

問合せ先：日本機械学会北海道支部シニア会 道南地区公開講座広報 石坂

TEL09084287755